



3

2015  
MARCH

3月10日発行  
第5巻 第9号 通巻52号

Bulletin



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 マタイによる福音書第28章7節  
『あの方は死者の中から復活された。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれる。』

- クラブ会長主題 : 和の心を持って!!クラブ会長: 河村栄二
- 国際会長主題 : "Talk Less, Do More" "言葉より行動を"
- 国際会長 : アイザック パラシンカル (インド)
- アジアエリア会長主題 : "Start Future Now" "未来を始めよう、今すぐに" アジア会長: 岡野 泰和
- 西日本区会長主題 : 「響きあい、ともに歩む To Walk Together, echoing each other」 西日本区理事: 松本武彦ー心豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆくー
- 京都部長主題 : 行雲流水~Be Y's men~京都部部長: 畑本 誠 (京都トゥービー)



### ファンド委員長として

熊本祐滉

ファンド委員長を任命されて8カ月が経ちました。  
 これまで自分が非協力的だったファンドが、  
 どれだけ大変だったか知ることができました。  
 これまでの委員長に敬意を称します。とにかく品物を確保、

呼びかけて買ってもらう、集金、納品と大変です

物品の場合ファンド益は1個1,000円、目標50万円を達成しようとする500個の物品が売れば達成です。

メンバー23人の中で考えると一人21個の物を購入する事になります。  
 又は年間メンバ1人から21,739円ファンド益をもらおうと目標達成になります。  
 このことから物品だけで目標を達成するのは難しいということで、夏祭り、  
 バーベキュー、ショウタイムからファンド益をいただくことが出来ました。

今後、物品ではなくメンバーの労働力がファンドになるアイデアをZEROクラブから発信しファンド委員を盛り上げていきたいと考えております。

「ファンドの物品販売はメンバーの血が流れていないと意味がない。」  
 という名言を忘れずにがんばります。



## 2月 第1例会（お絵かき例会）

2月12日

心理学に覚えのある、波多野Yが講師となり、全員が「木」を描いて各自の深層心理を読もうと（ちょっと大袈裟）始まりました。絵のうまいへたは別として、皆まじめに描いたと思うのですが・・・、どう見ても宇宙人家族にしか見えない物や、木より猿（自分？）が中心な物や、心理学を知らなくても、病んでるなーと思えるもの（笑）。など個性豊かな絵ばかりでした。波多野Yの診断は、良い判定はほとんどなく、悪い判定ばかりで、こういう物は良い事だけ覚えて、悪い事は忘れる私としては、結構落ち込みました（笑）。次回があるなら、波多野Yに絵を描いてもらい、皆でつつこみましょう。又、クレヨンを貸してくれた修造コメありがとう、1本折りましたゴメン。この2月は行事が多くて忙しいのは分かりますが、ちょっと欠席者が多かったのが残念でした。

井上晴雄

## 2月第2例会（包丁例会）

2月26日

今回のゲストスピーカーは有次の研ぎ師 山崎まさおさんにお越しいただきました。私、岸田の友人ですが、根っからの職人な為、うまく講義が出来るか心配していました。案の定、開始1分で言葉に詰まっていて見ている私もドキドキしました（笑）

20分ほど包丁の扱いを説明するつもりだったらしいのですが、後日聞くと頭が真っ白になっていたそうです（笑）皆様、山崎さんが変わってお詫び申し上げます。

その後、前で包丁研ぎの実演をし、切れ味を新聞で試しました。確かに力を入れなくてもスッと切れましたよ！

包丁の特性、正しい研ぎ方はなかなかいい勉強になりました。メンバーの方にも包丁を持ってきてもらい切れるようにしてもらい持って帰っていただき喜んでもらえていたらいいなと思っております。せっかく教えてもらったので砥石を購入する予定でございます！今期はドライバー委員長を務めさせていただいていますが、みんなが楽しく為になる例会を運営することは本当難しく毎月委員会でも悩みます。今期も半分過ぎましたが後半も精一杯頑張っって良い例会にしていけたらと思います。

今後もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします

岸田 靖司



## 京都YMCA創立125周年記念集会

2月11日

「京都YMCA創立125周年記念式典」は2月11日(水 祝)に、同志社大学寒梅館ハーディーホールにおいて「～そだつ・ささえる・つなぐ～」をテーマに、YMCA関係者・ワイズ関係者・その他の関係者などにご参加いただき開催されました。800人の収容規模を持つ会場は満席となり、粛々と記念礼拝より始まりました。原誠牧師(同志社大学神学部教授)の説教や祈祷は、普段では体験できない荘厳な雰囲気でした。お話によりますと、京都YMCAは1889年2月に木屋町三条で産声を上げたそうです。また、賛美歌を歌っていて気がついたのですが、ワイズソングは賛美歌21-532番「やすかれ、わがこころよ」(FINLANDIA)の替え歌だったようです。(田中Yにも確認)



ご来賓には門川京都市長ご本人様もご来場いただきご祝辞をいただきました。残念ながら私自身は市民フォーラムへの参加はできませんでしたが、先人の苦勞の基に設立され、歴史と伝統を持ち、且つ社会に貢献する組織をサポート出来るワイズメンを誇らしく感じ、ZEROクラブとしては、何としてもメンバー全員で力をあわせて、6月6日の「2015チャリティーサマーライブ」を成功させなければならぬなと思いました。

最後に今回の開催に際し、京都YMCA創立125周年式典企画委員会・企画運営委員会・募金委員会及び関係各位の皆様にお礼申し上げます。

宮越 寛



2月22日、第12回京都部チャリティボウリング大会が開催されました。京都の17クラブ、支援先5団体191名がプレイする盛況でした。元々は京都部ソフトボール大会の雨天対策的に始まりましたが、今ではすっかり恒例行事として輪番制が定着し、今年はプリンスクラブのお世話になりました。ホスト役は17年に一度しかめぐってこない貴重な体験なのですね！

結果は、個人はTOBEの安井裕勝くん、団体は京都クラブが優勝という結果、ZEROでは宮越君が、しぶとく10位で表彰されました。ボウリング世代の少ないZEROですが、常に上位を狙えるようになれば、参加者も増えより楽しい大会になるのでしょうか・・・。皆様の献金と大会剰余金はYMCA125周年募金に充てられました。これも大事な側面ですね！



田中光一

(ネパールYMCAが運営する児童養護施設をサポートするためのチャリティイベント)

3回目となる今年、ZEROクラブは何をしようかと随分悩みました。去年と同じことはやりたくないし、参加するメンバーがまず楽しめることを考えると、なかなか決まりません。世界の料理がテーマの屋台、一昨年は佐古田さん肝いりのフィリピン料理「ロンシログ」、昨年は河村さんの中華料理「湯葉入り肉まんじゅう」、で今年は、河村会長の手作りトマトケチャップがとってもおいしいという話から、ようやく「ナポリタン」が決まりました。

これはイタリア料理か日本料理か？ウィキペディアでは「イタリアの港町ナポリではナポリタンソース (Ragù napoletano) をスパゲティに絡めたものをスパゲティ・アラ・ナポレターナ (Spaghetti alla Napoletana) と呼び、フランス、スイス、ドイツにもほぼ同名の料理がある。日本のナポリタンは、これを模倣しつつ入手困難な材料を避けて独自進化した模様だが、内容と発祥については諸説がある。日本パスタ協会おすすめレシピ<sup>[1]</sup>によると、スパゲティにベーコン、タマネギ、ピーマン、トマトを具材にトマトケチャップをからめ、炒めて作る。このほか、具材としてハム、ウインナーソーセージ等を用いることもある。好みでタバスコや粉チーズをかける。トマトケチャップを用いるレシピは進駐軍が軍食としていたという記録があり、簡便に作れることから各地で模倣されたものと考えられる。」

さて当日、河村会長の手ほどきを受けて佐古田さんが料理長となり、段取りよく料理、販売することができました。バザー会場では開場前からたくさんの方が並び、ステージではフラダンスをはじめ、歌や踊りなど様々なパフォーマンスで楽しいひとときを過ごしました。

ZEROクラブは売上目標を無事達成、売上全額をチャリティとしました。ご協力ありがとうございました！

高倉英理



## ラオスありがとうコンサート

2月14日

2月14(土)北山の京都コンサートホールで、京都洛中ロータリークラブ創立35周年記念事業「ラオスありがとうコンサート～音楽で喜びと感謝を表そう～ラオスから子象4頭が京都市動物園に送られる」に行ってきました。クラシックコンサートは久しぶりで少しウキウキです。

土曜日とあってか、会場はほぼ満席でご家族連れなどお子さんも多く沢山の方がお見えになっていました。

最初にロータリークラブの方のご紹介やラオスから象を贈って頂くまでのご苦労などのお話し、ラオスの関係者の方々のお話しを聞き、お待ちかねの演奏です。

ただ気持ち良くて演奏途中で寝てしまわないか心配でしたが、とても素敵な曲なのと比較的聞き覚えのある曲目だったのでとても楽しく聞き終えました。

特に指揮者の方が田中裕子さんと言う女性指揮者で、指揮コンクールのファイナリスト。女性の指揮者は初めてでしたが、力強い演奏が得意とプロフィールにある通り女性とは思えないダイナミックな感覚の指揮だと思いました。

ただ、私が指揮のことは殆ど知識がないので今まで見て来た感覚での話しですが、このことがきっかけで指揮の違いなども知りたいな、なんて思いました。

そんな興味が湧いたコンサートでした。

その後、ニュースなどでも京都動物園の「ゾウの森」が出来たことなどが放映されていてラオスからの4頭も広くなったゾウの森で伸び伸び過ごしていると知り沢山の人に喜んで貰えた事業だったのだなあと思いました。

谷口みゆき

## 京都パレスクラブ 100人例会

2月25日

去る2月25日(水)、ブライトンホテルで開催された京都パレスクラブ100人例会に、西村ワイズとともに参加してきました。今回の訪問の目的は、前期、同クラブの重鎮大野嘉宏ワイズがZEROクラブの例会に参加された折に、次回は是非パレスクラブの例会に来るようにとのお誘いを受けていたにもかかわらず、長く果たせていなかったことと、100人例会という大規模の例会で、当クラブ主催の6月6日チャリティ・サマーライブのアピールは絶好の機会、と考えた次第。

さすがに100人例会(実際には80名前後だったらしいですが、メンバー総数64名としても20名近いゲストが来ていたことになりま。そのゲストの半数以上はメンバーの大野女史が一人で呼び集めてこられたようです)ともなると会場の雰囲気は壮観な眺めで、会の進行も実に威厳があります。カジュアルでアットホームが売り?の我が例会も、居心地こそ良いものの、一時的に世俗から遮断するという、例会本来の意味合いからは如何なものでしょうか?

ゲストスピーカーも素晴らしかった。北海道はニセコから来られた湯口公さん=45歳がその方で、その経歴がすごい。学生時代から大空に憧れて、大学の授業を放棄して土方仕事のバイトでためたお金を全額つぎ込み、

単身アメリカ・アラスカにわたって航空機免許を取得。卒業後に航空自衛隊に入隊し、過酷な訓練に耐えて晴れてF15ジェット戦闘機の正パイロットに。しかし規則規則の中での強制フライトに疑問を持ち、6年後に上官を説得して現役のまま無理やり退職。より自由な空を求めて、退職金をすべて叩いて再びアラスカへ。そこで中古のセスナを1000万円で購入して、氏はようやく本来求めていた自由の大空を手に入れる。そこでの飛行時間は800時間超! 要は、若くして夢を実現してしまった氏が、長い「余生」をどうやって過ごすかという、世間一般の人間とは真逆の立場の講演会でした。こう書くとちょっと嫌味な人間のストーリーに聞こえますが、氏の実直で素朴な人柄について惚れ込んでしまいました。

一方、サマーライブのチケットも同クラブだけで10枚以上購入して頂けることになり、実に充実した他クラブ例会訪問でした。

皆さんもどんどん他クラブ訪問に出掛けてみませんか!

佐古田正美





センチュリークラブメネット例会

2月19日(木)ハートンホテル京都にてセンチュリークラブメネット例会が開催された。センチュリークラブでは毎年この時期にメネット主導で素敵なメネット例会が開催されており、京都部メネットさんの間では皆さん楽しみにしておられる例会である。今年はシロフォンの演奏を楽しみながらの和やかなメネット交流の場となった。西村は西日本区メネット事業主任の立場でお時間をいただき、今期のメネット事業とその支援先についてお話をさせていただいた。国松京都部メネット事業主査からは先に行われた、京都部合同メネット会主催の講演会についての報告と感謝がなされた。メネットさんの心のこもった手作り作品の販売ファンドなど盛りだくさんで、皆それぞれに楽しい時を過ごさせていただいた。

センチュリークラブのように、メネット企画による例会を開催しておられるクラブも少なくない。ZEROクラブにはメネット会はないが、このような他クラブのメネット例会などに参加することで、多くのメネットさんとの交流が図れることを知っていただきたいし、自クラブでも楽しいメネット交流の企画ができるといいなと思う。また、25日(水)にはパレスクラブにお邪魔して、ここでも今期メネット国内プロジェクトについてアピールをさせていただき、多くの支援金を頂戴した。感謝である。下半期もメネット事業についてのご理解と継続的支援をお願いしたい。ZEROクラブでも、是非関心を持っていただき支援の企画をしていただければと願っている。

西日本区メネット事業主任 西村寛子



<強調月間> (YMCAサービスAFS)  
JWFの意義を考えましょう

JWF 管理委員会委員長

高瀬 稔彦 (岩国みなみ)

京都 ZERO クラブの皆様、こんにちは。

かつて JWF (西日本区ワイズ基金) を利用しようと西日本区役員会で何度も議案提案を繰り返したわたしがなんの因果で委員長でしょうか (笑)

ワイズ用語で JWF は『西日本区のワイズ運動の継続的発展を支えるための基金』とされ、身の周りで喜ばしい出来事があったり、記念日に際して、又クラブの慶事にあわせて尊い浄財を皆様から長年お寄せいただいております。

今年度から本委員会は、従来からの基金の管理と運用という見張り番の役割に加えて、献金推進の任を与えられました。

今年度わたしや委員の顔を記念行事で見られたら、あえて口にはしませんが、JWF 献金を催促していると慮って、献金を前向きにご検討ください (笑)

そして蓄えるからには目的があります。昨年度は京都で開催されるアジア地域大会実行委員会への貸付金として活用されました。

JWF を生かす献策をお考えになるのは年4回開催される西日本区役員会です。

この献金の有意義な利用について皆様の貴重なご意見をお寄せください。



波多野守一

ZERO クラブのチャーターからはや5年が経ちました。

当初は、よく分からずに参加していましたが、正直ここまで楽しくなるとは思っていませんでした。

いわゆる異業種交流会的などころに参加したこともなかったのが、最初はなかなか楽しめるというところまで達してなかったと思います。

しかし、メンバーの皆さんと接するうちに、ZERO クラブの例会やイベントに参加することが、どんどん楽しくなってきました。今は、どっぷりのめり込んでいます (笑)

そして次期第6期は、なんと会長という大役に選んでいただき、大変光栄に思っています。

選んでいただいたからには、期待に応えられるよう、ZERO クラブを盛り上げ、今よりもより一層楽しいクラブにする為に、自分のベストを尽くしていきたいと思っています。それには、メンバー皆様のお力添えが必要であると思いますので、何卒宜しくお願い致します。メンバー全員で、楽しいクラブ作りをしていきましょう!



# YMCA NEWS

## 1. 第11回かもがわチャリティーラン参加申込開始

3月2日(月)より第11回かもがわチャリティーランの参加申込受付を開始します。  
協賛のご支援も受付中です。参加申込みは、リーフレットの専用振替払込用紙に必要事項をご記入の上、京都YMCA三条本館1F窓口にてお手続きいただくか、大会HPのメールフォームよりお申込みください。(http://kyotoymca.or.jp/c-run)

## 2. 第12回発達障がい児理解セミナー 子ども達が自発的に活動を広げていくための環境作り

～特性のある子ども達が達の実際から考えるソーシャルスキルトレーニング～  
発達障がいの子もたちが抱える生きにくさや課題について、市民の方々が理解を深め、発達障がい児が健やかに成長できる社会作りに貢献できればと願い、セミナーを開催いたします。  
日 時：3月7日(土) 午後1時30分～4時30分  
場 所：京都社会福祉会館(京都市上京区堀川通丸太町下る)  
内 容：【基調講演】『ライフステージに必要なソーシャルスキルとは…』  
花園大学社会福祉学部臨床心理学科 小谷 裕実 教授  
【ワークショップ】『ソーシャルスキルの具体的な実践』  
【話題提供者】保護者・YMCAソーシャルスキルトレーニング講師  
定 員：50名(先着順受付。定員になり次第締め切らせて頂きます。)  
参加費：1,500円

## 3. 第26回全国車いす駅伝競走大会

宝ヶ池国際会館前を出発、西京極競技場までの21.3Kmを5つの区間に分けて駅伝を行います。日 時：3月8日(日)  
午前8時～午後4時 場 所：(集合)宝ヶ池グランドプリンスホテル1階ロビー  
(解散)西京極競技場または京都駅八条口

## 4. ちょこっとボランティア「車いす講習会」

人力車のように車いすの前に取り付けることにより、使用が困難な悪路でも少ない力で安全に介助できる「JINRIKI」という車いすのけん引式補助装置を使用した体験講習会を行います。ぜひご参加ください。  
日 時：3月14日(土) 午後3時～5時  
場 所：京都YMCA三条本館および会館周辺  
参加費：300円 定 員：20名程度(お申し込み順)  
お申込：京都YMCA宛に、お電話・FAX・メールのいずれかにてお申込みください。

## 2. The Y cup 第2回京都ミニバスケットボール大会

今年で2回目になるThe Y cup 京都ミニバスケットボール大会を下記の日程で開催します。  
当日パンフレットの協賛広告の募集をしています。ご協力をお願いします。  
日 時：3月14日(土)15日(日) 午前9時から午後5時まで  
会 場：京都市横大路運動公園体育館

全てのプログラムのお問合せは 京都YMCA 三条本館まで

TEL: 075-231-4388 / FAX: 075-251-0970  
E-mail: kyoto@ymcajapan.org



## HAPPY BIRTHDAY

3月13日 石倉直人  
中内 基  
3月19日 西村寛子  
3月24日 河村栄二  
3月30日 奥村 悟



## HAPPY ANNIVERSARY

3月24日 河村栄二&美由紀  
3月31日 熊本祐滉&有加

## 2月例会出席

第1例会	第2例会
メンバー 14/23名	14/23名
メネット 0名	0名
コメント 0名	0名
ゲスト 0名	0名

月間出席者 月間出席率  
19/22名 86%

## TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

## ニコニコ

2月	9,000円
累計	91,000円

## ファンド

2月	0円
累計	236,001円



## 編集後記

ようやく春の訪れを感じる陽気になってきました、  
私が京都ゼロワイズメンズクラブにゲストスピーカとして招かれ一年が経ち、  
7月にメンバーに加えていただき8カ月、あまり貢献が出来てなく申し訳なく思っているところに初めて  
3月号のブリテン原稿依頼、集稿を任せられ、慣れない中、皆さんのおかげでなんとかやり終えることが  
出来ました、有難うございました。

奥村 悟